評価基準

評価項目		提案書類	評価の視点・判断基準	配点
組織評価	履行実績	業務等実績調書(様式ウ)	令和2年4月から令和7年3月末までに完了した、(1)「国、地方自治体、企業・団体等のグルメや観光のプロモーションに関する業務(10,000,000円以上のもの)」と、(2)「飲食店をはじめ、民間企業等と協働したイベント企画・実施に関する業務」の実績がどの程度あるかを評価する。 5点:同種業務((1)+(2))の実績が11件以上ある 4点:同種業務((1)+(2))の実績が9~10件ある 3点:同種業務((1)+(2))の実績が7~8件ある 2点:同種業務((1)+(2))の実績が5~6件ある 1点:同種業務((1)+(2))の実績が3~4件ある 0点:同種業務((1)+(2))の実績が2件ある	5
	実施体制	組織調書(様式イ)	業務に応じた担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できるかを総合的に評価する。 5点:担当者の配置や構成が明確であり、迅速・柔軟に対応できる 3点:担当者の配置や構成は明確である 0点:担当者の配置や構成が明確でない	5
実施方針等	業務手順	業務等の実施手法(様式コ)	(1)業務実施手順を示すフローの妥当性が高い場合、(2)業務実施のスケジュールの妥当性が高い場合に評価する。 10点:(1)、(2)のいずれにも該当する場合 5点:(1)、(2)のいずれかが該当しない場合 0点:(1)、(2)のいずれにも該当しない場合	10
提案内容評価	企画(さしみシティ賛同店舗回遊型賑わい創出イベント) ※仕様書5-(1)	企画書(任意様式)	「さしみシティ賛同店舗回遊型賑わい創出イベント」を目的に長崎へ観光に行きたくなるような、「長崎の優位性」が見出されており、情報拡散が期待される仕掛けや他の時期への展開が可能な企画となっているかどうかを評価する。 20点:非常に優れている 16点:優れている 12点:標準的である 8点:やや劣っている 0点:劣っている	20
	実行力1(さしみシティ賛同店舗回遊型賑わい創出イベント) ※仕様書5-(1)		「さしみシティ賛同店舗」全体の賑わい創出に向け、効果的に事業者を巻き込むことができる提案かどうかを評価する。 10点:非常に優れている 8点:優れている 6点:標準的である 4点:やや劣っている 0点:劣っている	10
	実行力2(さしみシティ賛同店舗回遊型賑わい創出イベント) ※仕様書5-(1)		「さしみシティ賛同店舗」による主体的な取組みの創出に向け、イベントへの店舗の参加意欲向上につながる提案かどうかを評価する。 10点:非常に優れている 8点:優れている 6点:標準的である 4点:やや劣っている 0点:劣っている	10
	効果検証(さしみシティ賛同店舗回遊型賑わい創出イベント) ※仕様書5-(1)		イベントによる経済効果(費用対効果)を検証するためのKPI設定の根拠が明確で、その数値を定量的に検証することができ、かつ、参加者や店舗に負担が生じないものかを評価する。 10点:非常に優れている 8点:優れている 6点:標準的である 4点:やや劣っている 0点:劣っている	10
	効果的な旅マエプロモーション ※仕様書5-(2)		「さしみシティ賛同店舗回遊型賑わい創出イベント」と一貫性のある内容であり、情報拡散に効果的な提案がなされているかを評価する。 20点:非常に優れている 16点:優れている 12点:標準的である 8点:やや劣っている 0点:劣っている	20
	Instagramの運営 ※仕様書5-(3)		長崎の魚を起点とした交流人口のための「旅マエ」や、継続的な長崎の魚の消費につなげるため「旅アト」を意識した情報発信の提案がなされているかを評価する。 10点:非常に優れている 8点:優れている 6点:標準的である 4点:やや劣っている 0点:劣っている	10
合計				100

※合計点が最も高い者を受託候補者として特定する。合計点が最も高い者が複数いる場合は、「提案内容評価」の合計点が最も高い者を受託候補者として特定する。さらに、その複数者の「提案内容評価」の合計点が同点となった場合は、参考見積金額が最も低い者を、さらに、その複数者の参考見積金額が同額であった場合は、くじにより受託候補者を特定する。
※「提案内容評価」において、いずれかの項目について委員全員の配点が0点のものがある場合、または委員全員の評価の合計点が満点の2分の1未満の場合は、受託候補者として非特定とする。